

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	1173		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	制御情報工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	前期:4 後期:2		
教科書/教材	Polestar English Communication II (数研出版)、Polestar English Communication ナビゲーションノート (数研出版)、Vital 3000 英単語・熟語3000語レベル (文英堂)					
担当教員	清原 恵子					
到達目標						
1. 英文の構造を正確に理解する力と、語彙を増やし、やや高度な英文を講読する力を養うとともに、基本的な英語で、自ら表現できるようになる。 2. 1年時に学習した英文法の基礎を確認し、さらに高度な文法を理解する。 3. 幅広い分野の文章を読み、理解し、考察することによって、コミュニケーションに不可欠な思考力や洞察力を発展させる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
英語表現	1年次に学習した語彙を使用して、英語で表現できる。		中学で学習した語彙を使用して、英語で表現できる。		中学で学習した語彙を使用して、英語で表現できない。	
文法	2年次で学習した英文法を理解している。		1年次で学習した英文法を理解している。		1年次で学習した英文法を理解していない。	
読解	文章を読んで、内容について自分の意見を持つことができる。		文章を読んで、内容を理解することができる。		文章を読んで、内容を理解することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語Ⅰや、英語演習Ⅰで学習した内容を基に、さらに進展させた高度な英語表現の学習等の授業を通して、四技能をバランスよく発展させる。					
授業の進め方・方法	授業では、1年時に学習した英文法を確認しながら教科書を読み、さらに高度な表現を理解していく。授業は、教科書に沿ってすすめる。適宜、小テスト、単語テスト等を実施し、課題レポートを課す。					
注意点	(1) 点数配分：中間試験と定期試験で80%、小テストと課題で20%とする。 (2) 評価基準：60点以上を合格とする。 (3) 再試：課題等において問題がない場合、再試を行うことがある。 英和辞書（書籍の辞書、電子辞書）を必ず持参してください。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Lesson 1: Japan Through Foreign Eyes		完了不定詞、to-不定詞の受動態、助動詞+have+過去分詞	
		2週	Lesson 1: Japan Through Foreign Eyes		完了不定詞、to-不定詞の受動態、助動詞+have+過去分詞	
		3週	Lesson 2: Saving the Koalas in Australia		前置詞と関係代名詞、形式目的語 it	
		4週	Lesson 2: Saving the Koalas in Australia		前置詞と関係代名詞、形式目的語 it	
		5週	Lesson 3: Table for Two--Helping Others as You Eat /		関係代名詞の継続用法、関係副詞の継続用法、進行形の受動態 (be+being+過去分詞)	
		6週	Lesson 3: Table for Two--Helping Others as You Eat		関係代名詞の継続用法、関係副詞の継続用法、進行形の受動態 (be+being+過去分詞)	
		7週	Lesson 4: Hayabusa--The Miraculous Return		完了形の分詞構文、what+(little/few)+名詞、未来完了形	
		8週	Lesson 4: Hayabusa--The Miraculous Return		完了形の分詞構文、what+(little/few)+名詞、未来完了形	
	2ndQ	9週	Lesson 5: Isamu Noguchi--Artistic Genius		句や節を受けるwhich, be+to-不定詞	
		10週	Lesson 5: Isamu Noguchi--Artistic Genius		句や節を受けるwhich, be+to-不定詞	
		11週	Lesson 6: The Miracle of Curitiba		複合関係詞、S+V (使役動詞) +O+C (過去分詞)	
		12週	Lesson 6: The Miracle of Curitiba		複合関係詞、S+V (使役動詞) +O+C (過去分詞)	
		13週	Lesson 7: Sawada Miki--Mother of Two Thousand		as if, no/neither+ (助) 動詞+主語	
		14週	Lesson 7: Sawada Miki--Mother of Two Thousand		as if, no/neither+ (助) 動詞+主語	
		15週	復習			
		16週				
後期	3rdQ	1週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks		関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞	
		2週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks		関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞	
		3週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks		関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞	
		4週	Lesson 8: Nelson Mandela and the Springboks		関係代名詞の継続用法 (～+of which)、仮定法現在、結果を表すto-不定詞	
		5週	Lesson 9:TheMost Advanced Water--"NEWater"		過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法	
		6週	Lesson 9:TheMost Advanced Water--"NEWater"		過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法	
		7週	Lesson 9:TheMost Advanced Water--"NEWater"		過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法	
		8週	Lesson 9:TheMost Advanced Water--"NEWater"		過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法	
	4thQ	9週	Lesson 9:TheMost Advanced Water--"NEWater"		過去分詞の分詞構文、いろいろな仮定法	

		10週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		11週	Lesson 10:Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		12週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		13週	Lesson 10:Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		14週	Lesson 10: Donald Keene--Opening a Window on Japanese Culture	主語の省略、付帯状況のwith, 関係詞節中に他の節を含む場合
		15週	復習	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	1	

評価割合

	試験	小テスト・課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0